

羽根井だより



R. 2.7.2
No.2

豊橋市立羽根井小学校

豊橋・学校いのちの日

6月18日は、「豊橋・学校いのちの日」です。放送で行われた全校朝会では、校長先生が初めに「いのちの日」が制定された経緯と、その意味をお話してくれました。その後、水泳の池江璃花子選手を取り上げ、「精一杯生きること」「いのちを輝かせること」について伝えると、子どもたちは真剣に聞き入っていました。

また、6月15日から19日の一週間を「いのちの週間」として、各学級でも道徳で「命の授業」を行いました。教員も、万が一の事態に対応できるよう、6月18日に「救命救急講習」を受けました。



福島市の小学校との交流授業



6月17日(水)1時間目に、6年生が福島市立福島第三小学校とオンラインによる交流授業をしました。遠く離れた小学校を、朝ドラ「エール」のモデル古関裕而・金子夫妻が結んでくれました。

今回は第1回目という事で、お互いの学校紹介をしました。今後も3月まで交流を続けていく予定です。

お互いのふるさとを発信する活動を通して、ふるさとに対する誇りをもち、地域の一員としての自己の生き方を考える学習にしていきたいと考えます。豊橋や羽根井について学びを深めていく中で、ご家庭や地域のご協力をお願いすることもあるかと思いますが、よろしくお願いします。



佃煮の日

ご存知でしたか？6月29日は「佃煮の日」で、豊橋は全国出荷額第2位なのだそうです。豊橋の佃煮をPRするために、「豊橋佃志会」から全校児童にクリアファイルと佃煮のミニパックをいただきました。

